

大手前通りが居心地の良い 日常使いの場所へ。



※昨年の様子

大手前通りの活用に向けた公共空間活用実験

大手前通り活用チャレンジ 2020「ミチミチ」を開催します。

姫路駅から姫路城へと続く大手前通りの再整備が、令和2年3月末に完成しました。「歩いて楽しい、大好きなお城への道」～「ひと」が集い「まち」とつながる大手前通り～をコンセプトに、駅からお城への緑・光・にぎわいの連続性を確保し、人が通行するための歩道から、人が滞留し楽しむための魅力あるストリートになるよう整備を進めてきました。

一方ソフト面では、令和元年度から大手前通りのコンセプトを実現させるとともに、エリア価値を向上させるため、民間を主体とした持続可能なプラットフォームの仕組みを検討し、推進組織として「OMK（大手前みらい会議）」を設立するとともに、将来ビジョンの検討を進めてきました。また、昨年11月にはOMKが主体となり、1か月間通りを活用する社会実験（大手前通り活用チャレンジ2019「ミチミチ」）を行い、現状の課題及び将来の展望を検討してきました。

令和2年度は、将来ビジョンの策定や道路活用制度の検討を、公民が一体となって取り組んでいます。その取組みの一環として、今年度も大手前通りにおいてOMKが主体となり、社会実験（大手前通り活用チャレンジ2020「ミチミチ」）を行います。

OMKメンバー

コアチーム (株)大陸、ヤマサ蒲鉾(株)、(株)御幸苑、認定NPO法人コムサロン21、NPO法人姫路コンベンションサポート、(一社)ひとネットワークひめじ、白鷺町自治会長

企画チーム (株)大陸、ヤマサ蒲鉾(株)、神姫バス(株)、大阪ガス(株)、美樹工業(株)、JR西日本アーバン開発(株)、(株)MISTRAL、(株)ダイネンエコソリューション、まねき食品(株)

大手前通り活用チャレンジ 2020「ミチミチ」

■主催

OMK (大手前みらい会議)

■共催

姫路市

■期間

令和2年12月5日(土)～令和3年3月末(予定)

■場所

大手前通り(右図参考)

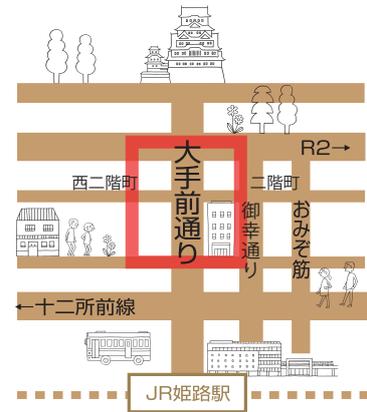
■コンセプト

「大手前通りが居心地の良い日常使いの場所へ」

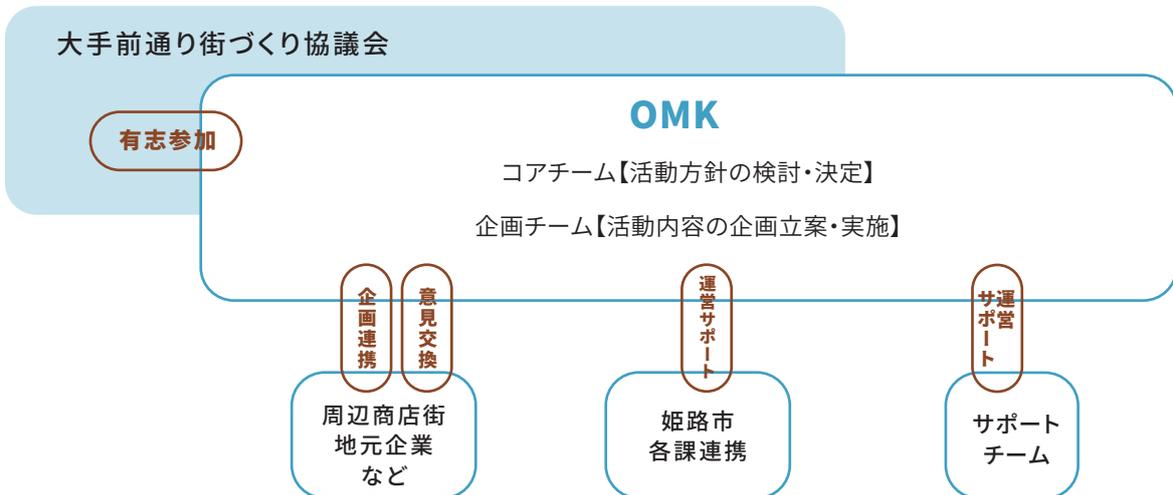
昨年の活用チャレンジ(社会実験)を経て、大手前通りにはそもそも人が少ないということがわかりました。そのため、今年には市民の皆さまや大手前通り周辺の方々に、姫路のメインストリートである大手前通りが憩いやすくつろぎの場として利用されることを目指して、滞留施設や休憩施設を設け、段階的に人が居る状況をつくり、大手前通りの利用価値を高めていきます。

■実施内容

- ・大手前通りでの滞留行為誘発のための滞留施設やつろぎスペースの設置



OMK(大手前みらい会議)とは



OMKとは、大手前通り沿道に店舗や建物を保有する事業者有志による大手前通りのエリア価値向上を目指すグループです。昨年より、OMKが主体となり「大手前通り活用チャレンジ 2019 ミチミチ」を実施するなど、様々なアイデアを出しながら、大手前通りのエリア価値を向上し魅力的にするチャレンジを実施してきました。

現在は、より一層多くの方々と議論を活発に行うことができるように、OMKの中に、コアチームと企画チームを設け、よりスピーディーにブラッシュアップできる体制の強化を図っています。

また、OMKと姫路市が連携し各々の得意分野を活かし、小さなことから検討と実験的な取り組みを行い、効果を検証していきます。

大手前通り活用チャレンジ 2020「ミチミチ」取組みの背景

昨年の活用チャレンジ期間中の週末には、姫路駅から姫路城までの観光客の通過動線となっていた大手前通りにおいて、櫓やパーティバイク等新たな過ごし方のシーンが生まれたことで、会話、飲食など多くのアクティビティがおこり滞留時間が伸びました。

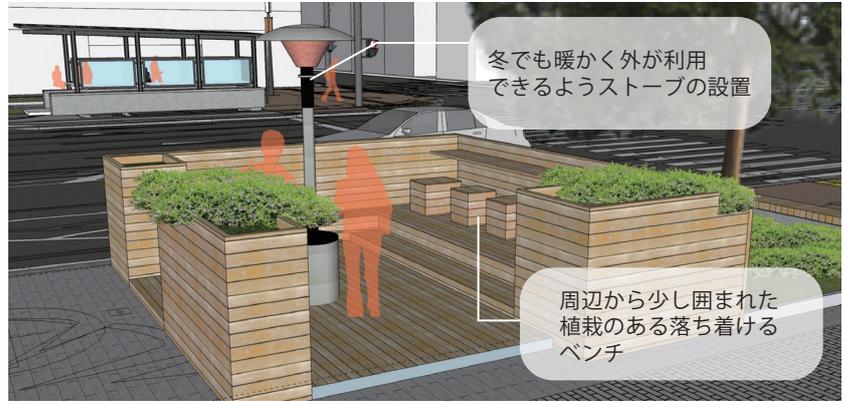
一方で、日常の大手前通りにはそもそも人が少なく、実験期間中、一部の沿道店舗の売上げは滞留行動により上がりましたが、沿道店舗ではない事業者の出店では売上が思うように上がりませんでした。そのため、今年はまずは皆さまに大手前通りが憩いの場として利用されることを目指し、大手前通りの利用価値を高め、人が居る状況を段階的につくっていきます。

方針キーワード

- 日常の滞留行動の誘発
- 長期実施における季節毎の利用実態の把握
- 日常の過ごし方のスタイル提案
- 実施場所を絞り、日常のオペレーションを検証
- イベント的な要素はあくまでプラスα
- 滞留促進の空間+非収益性コンテンツ
- OMK が責任を持って運営できる規模、範囲での企画
(将来的にも持続可能な取組みとしていくため)

設置物 (イメージ)

ミチミチ



※デザインは 3D イメージなので実物とは異なる場合があります。

今年の大手前通り活用チャレンジ 2020 「ミチミチ」では OMK でアイデアを出し合いながら空間やコンテンツを練り上げ、実施に向けて半年間準備をしてきました。

期間中は大手前通りが周辺の方々にとって憩いやくつろぎの場になるよう、植栽のあるベンチやひと息つけるカウンターの設置、靴を脱いでくつろげるスポットの創出など、滞留を促進できる空間づくりに取り組みます。

実施エリア

実施エリアは下記のとおりです。

